

1 号様式

記録者 事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂

教育、民生常任委員会記録

招集年月日	令和4年3月16日（水）
招集の場所	3階会議室
開会	午前11時30分
出席者	委員長 柳田 政喜 副委員長 手島 牧世 委 員 平吹 俊雄 委 員 吉田 二郎 委 員 鈴木 恵悦
欠席者	委 員 村松 秀雄
職務のため出席した者の職氏 名	事務局次長兼議事調査係長 齊藤 美穂
協議事項	・調査研究テーマについて
その他	なし
閉会	午後0時

2号様式 協議の経過

	開会 午前11時30分
柳田委員長	ただいまより、第3回教育、民生常任委員会を始めさせていただきたいと思います。 本日の委員会は委員5人出席ですので、委員会は成立をいたしております。村松委員につきましては、欠席の連絡を受けております。 忙しいスケジュールの中でございますけれども、いろいろありまして、当初決めた日程で常任委員会できませんでしたので、本日分科会審査が終わり、時間ができたところで少しやらせていただきたいと思いますので、協力のほうお願いいたします。 本日の会議事項につきましては、次第に書いてあるとおり調査研究テーマについてでございます。こちらのほう前々から、皆さんのほうで何か考えてきていただけるようお願いしていたところでございます。皆さまのほうから何か提案ございますでしょうか。 前回お聞きしている分もあります。平吹委員からは、なかなか提案したことが実現できていないけれども、特に健康関係を研究すべきではという話をいただいております。 鈴木委員からは空き家対策の所管はどこまでなのかということと、高齢者対策も検討すべき。 吉田委員は議会懇談会での住民の関心が低いので、高齢者対策など住民の身近なテーマがよいのでは。 村松委員からも住民の関心があるテーマにすべき、高齢者対策ということで出ています。 手島委員からも、私のほうからも高齢者対策というお話をさせていただいております。 皆さん資料か何か持ってきた方おりますか。各委員の考えをもう一度聞き取りしたほうがいいですかね。平吹委員からお願いします。
平吹委員	前回もお話ししたとおり、町への提言したことへの回答がでていませんので、改めてまた、その後平成26年から7年ほどたってるんですが、その間社会情勢も変わっていますので、健康づくり、認知症予防対策についてというテーマにしたらどうかなと思っております。
柳田委員長	ありがとうございます。 では、鈴木委員お願いします。
鈴木委員	私からは、空き家対策ということで前回お話しさせていただいたんですが、空き家も住む人がどうという対策とは違いまして、空き家になっている家の管理についての対策はどうなのか。防犯或いは衛生面、ひどい状態ですと倒壊、景観というようないろいろな問題が発生しますし、所有者はいないわけですので、町、自治体として取り組んでいる例もありますし、或いは民間の不動産会社が管理について年数回、雨漏りとか水道、

	電気のチェックとか草取りとか、有料なんですけれどもそういう管理をしている例もありますので、それを町のほうで例えばシルバー人材とかそういう組織で対応できないかどうか、そういうところを研究したらどうかと提案させていただきました。
柳田委員長	ありがとうございます。 吉田委員。
吉田委員	すみません人任せになりますけれども、考えてきませんでしたけれども、ただ、今までやってみて、ごみの問題はなかなか減量にはならなかったんですけども、粗大ごみの事業が取り入れられたということは、前進かなと思いました。あと、給食についても関わってきましたけれども、前は奨学金とみんな身近なことでしょうけど、健康面ね、成人病とか一時美里町もワーストのほうに入ってましたが、その後どうなっているんだか、上手くまとめられないんだけど健康面に私もしたほうがいいかなと思います。
柳田委員長	はい。 副委員長から何かございますか。
手島副委員長	私も健康というところで、健康寿命の延伸というところにフレイルという言葉があって、高齢者の虚弱というところですね、それに対応する運動面だったり食育だったり口腔ケアだったりいろいろな面に波及していくんですけれども、生活全般、それをすることによって介護予防に繋がるというところ。同じようなところなんですけど、その人の一生の中での健康づくりというところ、縦のつながり横のつながりをきちんと体制づくりしている、厚生労働省のホームページに先進事例も出ていますので、町としても取り組んではいかがかなと思いますそれを提案します。
柳田委員長	ありがとうございます。 村松委員とは電話で確認させていただきました。村松委員はごみについて資料を集めていたというお話でございました。コロナ禍でごみのほうはどうなのかということを見ると多少は増えているという話だったと思います。そういったことでいいんじゃないかということで調べてるということでございました。村松委員からお聞きしたことの報告でございます。 私のほうでございますが、前にもお話させていただきましたが、コロナ禍における高齢者対策がいいのではないかなと思ったところでございます。できれば広く行っていった方がいいのかなと、コロナと限定するわけではなく、現在独居老人も増えてきているということで、高齢者対策全般という形で、幅広く取ったうえで町として今どういうことができるのかなというのをテーマにしていきたいと思っているんですけれども。テーマとすれば「高齢者が健康で長生きするために」みたいなテーマで、細かく皆さんとどういうことができるか研究していったらいいのかなと思っていますところでございます。

	先進地として参考にしたのが暮らしの保健室というのがあるんですね。看護師の方が独自で設置した暮らしの保健室というのがあるんですけども、その詳細よりもそこについて、未来をつくる介護カフェというところが暮らしの保健室を作るようになって研修した内容があつて、そちらが暮らしの保健室の内容が詳しく載っていたので資料として持っていきましたので、後でテーマが決まったらお配りしたいなと思っているところでございます。 皆さんから意見いただきましたけど、まず大まかなところで決めていきたいなと思うんですけども、どうしましょう。 はい、手島委員。
手島副委員長	大まかなところでいくと、健康づくり、高齢者というキーワードが4名の方からお話が出ているのでその方向で進めてみてはどうかと思います。
柳田委員長	はい、ありがとうございます。いかがでしょう、大きい括りを健康にしてよろしいでしょうか。ごみが2名の方ですか。（「ごみは減量にはならなかったが、粗大ごみは前進したということで、吉田委員は健康面ということなんですよ」の声あり）じゃあ、村松さんがごみ、空き家対策が鈴木さん。
平吹委員	空き家対策もいいんですが、総務、産業、建設常任委員かとの兼ね合いもあるのね。その辺をどう線引きするのか、ちょっと難しところもあるな。
鈴木委員	空き家をどう利活用するかは総務、産業、建設なんですよ。
平吹委員	それはわかるんだけど、向こうとの関係もでてくるわけさね。主は向こうになってるのさ、内容的には今の空き家を利用になるとやっぱりだめだし、空き家対策を介護に使うとかそういう方法もあるよとか、空き家の利用方法みたいなものならいいのかもしれないけど。
鈴木委員	利活用という意味ではなく、管理。（「管理は町民生活課ですけど」の声あり）
柳田委員長	休憩します。
	休憩 午前11時44分 再開 午前11時48分
柳田委員長	再開いたします。 それでは、健康関係でテーマを求めていくという形でよろしいですか。（「はい」の声あり） それでは、暫時、休憩いたします。
	休憩 午前11時48分 再開 午後0時
柳田委員長	再開いたします。 研究テーマにつきましては、基本的な部分、先程来お話がありました高齢者関係ということで、委員長と副委員長のほうで素案のほうを作らせていただきます。次回の委員会につきましては、18日の分科会まとめ終了

	後ということによろしいでしょうか。（「はい」の声あり）それでは、そのような形で進めさせていただきますのでよろしくお願いします。 それでは、副委員長挨拶をお願いします。
手島副委員長	大変お疲れ様でした。短い時間でしたがテーマのほうも方向性が見えてきたと思いますので、今後ともよろしくお願いいたします。お疲れさまでした。
	閉会 午後0時

会議の経過を記載して相違ないことを証するため、ここに署名する。

令和4年3月16日

教育、民生常任委員会

委員長 _____